

陶磁器の分析と評価

— 新原料の理解や製品の欠点の原因追及に役立つ分析装置の紹介 —

主催：京都陶磁器研究会、（地独）京都市産業技術研究所

京都陶磁器業界において、窯業原料に関する枯渇や供給の停止、品質の不安定化等が問題となっています。このような状況においては、新規原料の特徴を素早く把握することや、原料を変えたことによって発生する、様々な問題に対処するための知識が重要になってきます。

京都市産業技術研究所などの公設試には様々な分析装置があり、それらの装置を活かすことによって、原料変化や製品の欠点の改善に素早く対応するために役立つ情報を得ることができます。しかしながら、分析装置をご紹介できる機会が少なく、公設試にどのような内容を相談すれば良いのかイメージし難い側面があります。

今回の講習会では、信楽窯業技術試験場の職員で、窯業技術者養成研修にて、研修生への講義も担当されている坂山邦彦様をお呼びし、陶磁器において重要な物性とそれらを調べるための分析装置について分かりやすくご紹介いただきます。

講演後には、京都市産業技術研究所の保有する分析装置の一部について、実物をご紹介いたしますので、どのようなご相談内容であれば分析装置がお役に立てるのか、イメージを持っていただくことができる内容になっています。多数の方のご参加をお待ちいたしております。

記

日時：令和5年8月21日（月）

15時00分～16時30分 「陶磁器の分析と評価」

講師：信楽窯業技術試験場 セラミック材料係 坂山邦彦 様

16時30分～17時00分 京都市産業技術研究所 分析装置の見学

会場：（地独）京都市産業技術研究所 2階ホールAB

京都市下京区中堂寺栗田町91（京都リサーチパーク9号館南棟）

定員：30名（先着順） ※）定員を超えた場合のみ、お断りの連絡をいたします。

参加費：無料

申込方法：令和5年8月17日（木）までに別紙申込書の郵送・FAX、または、以下のURLの入力フォームにより、必要事項をご連絡ください。

1. 郵送の場合 〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町91（地独）京都市産業技術研究所
陶磁器担当 宛
2. FAXの場合 075-326-6170



URL: <http://tc-kyoto.or.jp/contact/apply/post-206.html>

問い合わせ先：材料・素材技術グループ 鈴木まで TEL 075-326-6100